

令和7年3月7日

自治会長 各位

渋川市長 高 木 勉
(市民環境部市民協働推進課)
(公 印 省 略)

「自治会長懇談会」実施結果の送付について（通知）

日頃より、自治会活動に御尽力賜り、心より感謝申し上げます。

昨年10月から11月にかけて各地区で実施いたしました「自治会長懇談会」では、お忙しいところ御参加いただき、誠にありがとうございました。

このたび、各地区懇談会の実施結果がまとまりましたので、別紙のとおりお送りいたします。

御不明な点などございましたら、下記担当まで御連絡くださいますようお願いいたします。

担当：市民環境部 市民協働推進課
自治活動支援・市民交流係 新保
(市役所本庁舎2階)
電話 22-2463 (直通)

自治会長懇談会（東部地区） 実施結果

1 開催日時 令和6年10月25日（金）
午後6時00分 ～ 午後7時43分

2 開催場所 市役所第二庁舎202会議室

3 出席者
（自治会関係）

No.	自治会名	職名等	氏名	備考
1	大崎自治会	会長	中澤 康光	
2	下郷自治会	会長	日野 啓三	
3	東町自治会	会長	南雲 孝雄	欠席 別日程で出席予定
4	新町自治会	会長	吉田 久雄	欠席 別日程で出席予定
5	下之町自治会	会長	一場 喜則	
6	南町自治会	会長	柄澤 克則	欠席 別日程で出席予定
7	長塚町自治会	会長	津久井 和仁	
8	寄居町自治会	会長	岸 富雄	
9	坂下町自治会	会長	中澤 郁雄	
10	辰巳町自治会	会長	上原 邦夫	
11	熊野町自治会	会長	種村 隆	

（市当局）

No.	部局名等	職名等	氏名	備考
1	渋川市長		高木 勉	
2	副市長		伊勢 久美子	
3	総合戦略部	部長	鴻田 吉史	
4	総務部	部長	星野 幸也	
5	情報防災部	部長	萩原 義人	
6	市民環境部	部長	田中 良	
7	福祉部	部長	生方 清三郎	
8	育都推進部	部長	角田 義孝	
9	産業観光部	部長	金井 裕昭	
10	建設交通部	部長	柴崎 憲一	
11	上下水道局	局長	木村 裕邦	
12	教育部	部長	斉藤 章吉	
14	市民環境部市民協働推進課	課長	小野 宏仲	
15	市民環境部市民協働推進課 自治活動支援・市民交流係	統括主幹	南雲 高	
16	市民環境部市民協働推進課 自治活動支援・市民交流係	主幹	新保 悟	
17	市民環境部市民協働推進課 自治活動支援・市民交流係	主事	石井 千智	

4 自治会長からの意見等

別紙のとおり

自治会長からの意見・要望等

No.	自治会長からの意見・要望等	市からの回答等
1	(発言者) 大崎自治会長 (中澤) ・自治会業務の負担軽減の継続 様々な方面から検討いただき、広報が月1回発行になって自治会としてはかなり負担が軽減されています。すぐに出来ないものもあるかと思いますが、今後も可能な限り、継続して負担軽減に向けてご検討をお願いしたい。	(回答者) 副市長 ・自治会長さんがたらい回しにされないよう、ワンストップ窓口を今年度始めました。お願いもワンストップという新しい取組を検討しています。
2	(発言者) 大崎自治会長 (中澤) ・地域の命を守る体制づくり それぞれ町内に合わせた体制づくりが出来ることに期待しています。今年度作成に取り組みました。避難行動計画書にも期待しています。	(回答者) 情報防災部長 ・配って終わりではないので、是非活用していただきたい。差し替えが出来るようになっているので、是非更新してください。差し替えも危機管理室で印刷しますのでお声かけください。 (危機管理室への照会結果) ・地域の命を守る体制づくり委員会に御協力いただきありがとうございます。 今後につきましても、地域の防災力向上のため、自主防災組織の活動支援や防災講話の実施など、継続していきたいと考えています。 また、地域における互いの支援や共助の活動内容を記載した、地区防災計画の作成について検討していただければと思います。

3	(発言者) 大崎自治会長 (中澤) ・大崎地区のメイン道路の早期4m化車のすれ違いも出来ず不便している。大同や関東電化の駐車場もあることから、特に朝の7:30前後、夕方16～17時は特に混雑している。なるべく早期に対応をお願いしたい。	(回答者) 建設交通部長 ・現地を確認し、軽自動車でもすれ違えない現状を見てまいりました。しかしながら道路整備は多く要望をいただいております。地域で困っていることは十分承知していますので、市の全体の予算を調整して検討していきますのでご理解いただきたい。 (土木管理課への照会結果) ・懇談会の場で自治会長へ説明→すでに宅地化で進んでいることから、事業費などの条件を考慮すると事業化は困難な状況
4	(発言者) 下郷自治会長 (日野) ・自治会館のエアコン故障対応 エアコンが故障し、百万円以上かかった。市役所へ補助金等で補填できないか相談に行ったが、何の手当もしてもらえなかった。宝くじなど補助金等しか該当になるものがないうえに前年に事前申請が必要であることの説明は受けたが、猛暑の中、突然壊れて困っているのに、来年度まで待つことなんて出来ない。何か考えて欲しい	(回答者) 市民環境部長 ・今の補助金では、故障の修理などに対応できるものになっていない。持ち帰って検討したい
5	(発言者) 下郷自治会長 (日野) ・猫の糞の対応 住民から相談があった。市にも相談したらしいが、「自治会長に言え」と言われたと聞いた。それは違うのでは無いか。犬は保健所で、猫は自治会だというのはどうなのか。 前橋市では猫の餌やりについての看板がある。もしこういったものがあればいただきたい。	(回答者) 市民環境部長 ・話しを持ち帰って担当から自治会長へ連絡させます。看板についても持ち帰って検討させていただきます。 (環境森林課への照会結果) 10/28 自治会長に連絡し対応方法を協議 11/ 5 啓発看板を作成し自治会長に配布し対応終了

6	(発言者) 下郷自治会長 (日野) 自治会館の情報収集手段についてタイムライン作成会議の中でも話が出たのだが、下郷の自治会館には何も情報収集の手段がない。テレビも使えない。インターネット回線もない。指定緊急避難場所にもなっているので、最低限の情報収集が出来るように市でインターネットを構築してもえないか	(回答者) 市民環境部長 備品の購入については宝くじ補助金等のご用意がありますので、市民協働推進課にお声かけください。ただ、確実に対象になると言うことは言えないところではあります。 (市民協働推進課への照会結果) - インフラ整備については、昨年度、懇談会・広聴会でご意見をいただき、行政事務委託料へICT加算を新設しています。インフラ整備も含めてご活用いただきたい。 (危機管理室への照会結果) - 自治会館には、市の防災行政無線の戸別受信機は設置しておりますが、インターネット等の整備については、維持管理費用もかかるため、設置は難しい状況であります。 まずは、自主防災組織等活動支援補助金を利用していただき、情報収集手段の一つとして、維持経費の少ない、ラジオ等の購入について、検討していただければと思います。
7	(発言者) 下之町自治会長 (一場) 何か困っていることはないが、うちの自治会は31世帯で内店舗が6なので実質25世帯。25世帯では何も出来ない。中には会費を下げてくれという世帯もある。今年度は、市の補助金を利用して会館の整備をした。自治会の負担を少なくすることができて助かっている。	(回答者) 市民環境部長 自治会の世帯数という課題は各地区でも人口減少に伴って起きているのが現状です。自治会の統廃合ということも今後考えていかなければならない時期に来ているのかなとも思います。地域性がありますので東部地区の中で現状把握をしながらということも考えられますので、今後の検討課題として、自治会連合会の中でも課題があるということ、どういった規模が自治会の運営が適正にできるのかということも、市が中に入って考えていく時代かなとも思いますので、勉強会等も考えさせていただきたい。

8	(発言者) 下之町自治会長 (一場) ・ 県営住宅の歩行者専用道路 長い間公園のように使っているが、子どもが遊んでいると、入居者から「うるさい」と怒鳴られているのを目にする。そんなに遅くまで遊んでいる訳では無いので、個人の考え方にもよるがかわいそうなのでなんとかならないか	(回答者) 建設交通部長 ・ 私ももっとおおらかに接してもらってもいいのではと思います。そういった啓発ができないか、管理は県住宅供給公社なので、そういった実態があるということはお伝えしたい。 (土木管理課への照会結果) ・ 11/7 自治会長に発言の主旨を確認 当該道路は、四ツ角区画整理事業において整備したことは、承知している。懇親会での内容を市にも知ってもらいたい旨、発言した。また、何かあれば市に連絡してもらおうこととなった。
9	(発言者) 長塚町自治会長 (津久井) ・ 夜間の市道の暗さについて 渋谷、南小の通学路になっている市道について、駅から辰巳町までは明るいですが、当自治会に入ると暗くなっている。防犯灯を増やして明るくすることは出来ないのか ルールは分かるが、父兄から声が上がっている。なんとかならないのか	(回答者) 情報防災部長 ・ 防犯灯設置にはルールがある。街中50m、そのほか70mという基準がある。カーブや死角などには柔軟に対応しています。まずは現場を確認いたします。 (回答者) 副市長 ・ 渋谷のあたりは昔から不審者が多い。現在は、防犯カメラが複数設置しており効果を上げている (危機管理室への照会結果) ・ 防犯灯については、設置間隔が基準を満たない場合でも、曲がり角、建物の陰等の暗い箇所は実態を調査し、設置の可否を決定しています。 なお、長塚町については、12月に1基新設する予定です。 【参考】長塚町の防犯灯新設要望に対する設置状況 - 令和3年度：要望1基 → 令和4年度：設置1基 - 令和4年度：要望2基 → 令和5年度：設置1基 - 令和5年度：要望3基 → 令和6年度：設置1基 (予定) ・ 12月に1基設置済

1 0	(発言者) 長塚町自治会長 (津久井) ・老朽化した側溝の蓋 地区内の市道で側溝の蓋が老朽化して欠けている箇所があり、高齢者が足を落として負傷した件が何件かあったがそのままである。三大要望でも挙げている。	(回答者) 建設交通部長 ・本日、地図を持参してきているので、終了後に場所を確認させていただきます。 (土木維持課への照会結果) ・令和6年12月に側溝蓋の補修工事を実施した。
1 1	(発言者) 寄居町自治会長 (岸) ・ワンストップ窓口 非常に効果があったと感じている。私も今までたらい回しで苦勞してきた。今は市民協働推進課の窓口に行けば案内してくれるし、結果まで報告してくれる。幅広く対応してくれるので、本当に助かっている。	(回答者) 副市長 ・ありがとうございます。
1 2	(発言者) 寄居町自治会長 (岸) ・先ほどもあったが急な修理に対応してもらえないのが課題。寄居町でもエアコンが壊れ、自治会負担で80万円程かかった。先々検討されて道が開けるのであれば、こんなにうれしいことはない。	(回答者) なし
1 3	(発言者) 寄居町自治会長 (岸) ・コロナがあけて衰退を感じる イベントを開催しても、参加しない、集まらない。町内もガタガタ、実行委員会もガタガタ。このままじゃダメなのかと方針を変えて半強制的に参加してくれと声かけをした。今後どうしたら良いのかと悩んでいる。	(回答者) 副市長 ・高齢化率48%、世帯あたり1.8人と聞いて驚いている。そう遠くない未来にいろんな自治会で起きてくると考えられます。悩みは全国共通、今聞いたお悩みを渋川市としても一緒に考えていきたい (回答者) 市長 ・なんとか共同体を維持していくためには、地域がやれることは地域でやる、やれないことは行政でやるという仕分けを見直さなければならない時期に来ている。

1 4	(発言者) 坂下町自治会長 (中澤) ・ 広報紙と配布物の量について 負担軽減で月2回が月1回になったが、量は倍になっている。広報紙は厚くなり持ち運ぶのも大変である。少しも軽減になっていないのでは無いか	(回答者) 市民環境部長 ・ 回覧物の量は、現状で3割減になってきてはいますが、まだまだ減らしたい。広報紙に掲載できるものは掲載しようと庁議でも諮ったところです。マニュアルもあらためて見直して、しっかり見極めて削減していけるよう調整していきます。
		(回答者) 副市長 ・ 広報紙のアンケートでは、もっと情報が欲しい。月2回配って欲しいという意見もあります。今はホームページからも情報が取れるようになってます。そういうことを市民の方に理解していただき、回覧を減らしたり、紙をなるべく少なくしたりということを徐々に理解してもらえるようにしたい。まだ半年経過したところで、2回に戻して欲しいという読む側と配る側で考え方は違いますが、市で決めた考え方を理解していただき、時代に合う形で情報伝達をしていきたいと思いますので、今後ご理解いただきたい
		(回答者) 市長 ・ 今が過渡期だと思うが、いろんな媒体を使用して、紙でいかないようにしていきたい。
		(広報室への照会結果) ・ 広報紙が月1回になりページ数は増えましたが、掲載する内容などを整理するなどし、1日号と15日号の合計ページ数と比較して平均で約20%少なくなっています。市からの情報発信のあり方や方法について、ひきつづき時代に合った形で検討していきます。

1 5	(発言者) 坂下町自治会長 (中澤) ・旧第二幼稚園の利用方法 跡地をグラウンドにして欲しいと前からお願いしている。 - 街中にはボールを使って遊べる場所がない。また、イベント時には駐車場に利用できるメリットもある。中央公民館はキャパの割に駐車場が少ない。 - 売却して活用というが、いいところを売却しては、いざ活用したいときに何も出来なくなるのではないか	(回答者) 副市長 ・6市町村が合併して多くの資産を抱えています。減らしていかないと維持管理経費だけでも莫大な費用がかかっています。公共施設の適正管理の削減目標に全然達していないという現状があります。全体を考えながら、民間に譲渡できるものは譲渡していくとか、市が持つことが必要なものは市が持ち続けてしっかりと管理していくなど、市全体を見た計画の中で判断をさせていただきますので、御意見として聞かせていただきます。 (財産活用課への照会結果) ・旧子育て支援センター (旧第二幼稚園) の解体跡地については、市が宅地造成、分譲は行いませんが、民間需要も踏まえた土地の一括売却などの有効活用を進めます。
1 6	(発言者) 坂下町自治会長 (中澤) ・山車まつりの補助金 予算を是非増やしてもらいたい。19町が各300万円支出して全体で6,000万円くらいの規模になる。全体額から見ると841万円の補助額は少ないのではないか	(回答者) 産業観光部長 ・金額的には変わっていない。市内でも様々なお祭りがあるなかでの額となっています。ご理解いただきたい。
1 7	(発言者) 辰巳町自治会長 (上原) ・駅前広場の電源について 辰巳町商店街振興組合が解散してしまった。駅前イルミネーションの点灯式をいつも駅前で行っている。広くなったのは良いが、駅前広場に電源を設置しないと聞き困っている。昨年度の懇談会では設置予定と聞いたがどうなったのか	(回答者) 建設交通部長 ・電源は既に設置しております。地下道から上がってくる階段の外柱の脇に3カ所の電源と水の設備を設けました。今後使えるようになりますのでご安心ください。

18	(発言者) 辰巳町自治会長 (上原) ・ 関口病院前の横断歩道設置要望について 昨年4月に向かいの薬局のところに横断歩道の設置要望を危機管理室へあげた。9月頃に警察に確認してもらった際には大丈夫だという話であった。今年度になっても設置されないのので9月に確認したところ、駐車場の出入りがあるので出来ないという回答でした。もっと密に連絡をいただきたい。	(回答者) 情報防災部長 ・ 今回のことは申し訳ありませんでした。今後はこのようなことがないようにいたします。 (危機管理室への照会結果) 今後は、状況確認等を適時適切に行い、誤解を招くことのない対応に努めます。 【設置の可否】 警察が必要に応じて交通量調査等を実施した上で決定し、設置可となった場合は、警察で優先順位をつけ、予算の範囲内で順次対応 【経過】 R5. 4. 18 自治会長からの要望を受付 R5. 5. 17 市から渋川警察署に要望書を提出 R5. 9. 17 自治会長から進捗状況の確認あり。 渋川警察署に状況を確認したところ、交通量等の調査を実施後、県警本部に上申する方針とのことであったため、その旨を自治会長に連絡。 R6. 9 自治会長から再度進捗状況の確認あり。 渋川警察署に状況を確認したところ、調査等の結果、設置不可となったとのことであったため、その旨を自治会長に連絡。
19	(発言者) 辰巳町自治会長 (上原) ・ 町内清掃 側溝の土砂揚げをし、土砂の回収を頼んだところやれないとの回答でした。なんとか今年はやってもらったが、やってもらえないのであればもうやらなくていいのではないかと話している	(回答者) 建設交通部長 ・ 以前は回収していたのですが、市でも手が回らなくなってきていることから、原則的には自治会内で処理出来る範囲でお願いしているところです。ただ、土砂上げは大変なので市へ依頼してください。それ以外のできる範囲で実施していただけると助かります。

2 0	(発言者) 熊野町自治会長 (種村) ・市役所通りの街路樹及び歩道について 街路樹が電線にもかかっているが、毎年剪定しているが、少しづつやってもお金ばかりかかっている意味が無いのではないかと。 - また歩道の経年劣化が進んでいる。通学で歩く人も多いので、そろそろ整備を考えてもらいたい。	(回答者) 副市長 ・市も苦慮している。歩道の舗装は、かなり年数が経ちゴツゴツして歩きづらくなっていて、いろんな人から要望を多くいただいています。路線も長いので少し筒手をつけていかなければならない優先順位の高いものと、市としても捉えています。街路樹と歩道をセットで考えてかなければなりません。検討を続けておりますのでご理解いただきたい。 (都市政策課への照会結果) ・12/23 熊野町自治会長へ伐採に関する説明のため訪問 ・1/14 伐採業務委託契約締結 (期間契約日～2/28) ・2/3 伐採業務を完了する。
2 1	(発言者) 熊野町自治会長 (種村) ・まつりの補助金 年5万円のまつり補助金で助かっているが、今年見積もりをとるとだいぶ上がってきている。町内の寄付などの自主財源も見込めなくなっている。そこで補助金の上限額を上げてもらいたい。予算に限りがあるのは承知しているので、執行率の低いものから回してもらえないか	(回答者) 副市長 ・いろいろ高くなってきているものを税金から回すことは出来ない。選択と集中で行財政運営をしなければならぬ。 - 市の内部でも全体的に考えていきます。
2 2	(発言者) 熊野町自治会長 (種村) ・空家について 空家が増えてきていて、雑草が繁茂している。隣の空家を黙って切る訳にいかないし、蚊も出るし、スムーズに対応できる方法があれば教えて欲しい	(回答者) 副市長 ・所有者の責任ではありますが、市から所有者に連絡を取ることを行っていますので市民協働推進課へ気軽にご相談ください。民法が改正になり、本人の了解が得られれば隣の家の木でも切ることができるようになりました。法律が変わるくらい日本全国が困っていたということの事例だと思います。快適で暮らしやすい安全なまちを作っていくのがまちづくりの基本です。小さなことでも構いませんのでぜひご相談ください。 (市民協働推進課への照会結果) ・R6. 10. 25 解決済 市民環境部長から、空き家対策として市から所有者に対して管理依頼の通知をすることができることについて説明しました。

【市長より】

限られた時間ではありましたが、皆さんのご意見を聞かせていただきありがとうございました。

これから来年度予算を編成する時期でもあります。副市長以下幹部が揃っていますのでそういったことを踏まえて予算編成に当たっていききたいと思います。

自治会の施設の修繕や補修について、突発的な事案に対応できないかなというのがあります。他の地区でも意見が出ていました。これから集会施設の整備に迅速に対応できる仕組みができないか検討していきたい。また、まつりの補助金、山車まつりや小さなお祭りも大事だとは思いますが。こういったこともしっかりやって行きたいとは思いますが。無駄なところを減らして必要なところへ調整していくということも、これからやっていかなければならないと思います。

国も地方も財政状況はあまり良くない。これから総選挙もあります。国にも期待しながら、地方をしっかりやっていきたいと思っています。

まだまだたくさんご意見あると思います。東部地区は市役所が近いですので遠慮無く市役所に言ってきていただきたい。

これから年末年始を迎えます。自治会長さんにはお身体を大事にしてください。地域のためにご活躍いただきたい。本日は本当にありがとうございました。